

リハ特化介護度改善へ

リハビリに特化した通所介護施設が6月、指宿市と霧島市に開所した。いずれも入浴や食事などはなく、半日型のデイサービス。トレーニングマシンで筋力を鍛え、介護度の維持・改善につなげるのが狙い。県介護福祉課は「トレーニングに限定した施設は珍しい」としている。(指宿支局・前牛原健、霧島支局・重吉雅博)

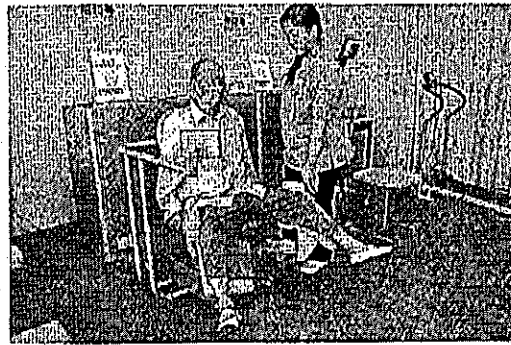
「1、2、3...」ゆっくり。6月中旬、指宿市山川成川のりハビリ型デイサービス「ほっゆう」。要介護2の79歳男性が機能訓練指導員、脇坂比奈さんの指導を受け、マシンで足の筋力を鍛えていた。

指宿、霧島で開所

「家についても寝ているだけ。少しでもよくなれば」と見守った。

開所したのは、「ほっゆう」と霧島市国分新町のサンテきりしま。「入浴、食事を省くことで人件費を抑制でき、花見などレクリエーションを主に行うデイサービスでは物足りない人や職介護者の利用が見込める」と脇坂さんは説明する。

マシン使い筋力アップ



腰回りの筋肉を強化する利用者
指宿市のほっゆう



下肢全体の筋力を鍛える利用者
霧島市のサンテきりしま

両施設とも、東京都健「理論」を取り入れたトレーニングマシンを4台設置した。高齢者向け迎刃。負荷をかけた迎刃を

両施設とも、東京都健「理論」を取り入れたトレーニングマシンを4台設置した。高齢者向け迎刃。負荷をかけた迎刃を

継続して行うことで、筋背筋力低下予防、足腰筋力低下予防、ふらつき防止などの効果が期待できるとい。マシンごとに10回を3セット行い、所要時間は約50分。

【料金】	
要支援1	2099円/月▽同2 4205円/月
要介護1	461円/回▽同2 529円/回▽同3 596円/回▽同4 663円/回▽同5 729円/回
【問い合わせ】	
ほっゆう	=0993(34)1533
サンテきりしま	=0995(73)6124

成し、基礎体力測定後に利用を始める。要介護4、5の人も利用可能だが、現実には難しいという。先進施設の報告では、要介護2の女性(92)週2回、半年利用が同一になり、つえを使わず歩けるようになった。腰梗塞で倒れた男性(46)週3~5回、1カ月利用は要介護3から要支援2に改善したという。

両施設とも午前、午後の半日型。定員は各15人。脇坂さんは「家に引きこもらず、体を鍛えれば、再び楽しい生活ができる」。サンテきりしまの小玉佳代子さんは「自分のペースで、気楽に運動できるのが魅力。新たなタイプの施設なので、利用者の選択の幅が広がると話した。